



With You

広報誌
第66号
2020.7



コロナ禍といのちの電話

——感染拡大の中で大切なこと——

はりまいのちの電話

常務理事事務局長 増田 和郎

『中国の武漢で新型コロナウイルスがまん延し大変なことになっている』『クルーズ船「ダイヤモンド・プリンセス号」の乗客にも感染が広がっている』というニュースはついこの間、1月-2月のことだった。そのころは、中国やクルーズ船での出来事でそんなに心配することはないと高をくくっていた。しかし……。

それから1カ月。国内外で瞬く間に感染が拡大し、安倍首相は3月早々に全国の小中高校に休校要請、コンサートや集会・会議の自粛を要請し、同月24日にはとうとう東京オリンピックの1年延期を決めた。そして4月8日から不要不急の外出自粛、店舗営業の自粛を要請する緊急事態宣言が発令されたのは周知のとおりである。

そのころ、「はりまいのちの電話」の事務局員から私のところに頻りに電話がかかるようになった。ここ2年、みなさんの頑張りで相談員が増え始め、手薄になっている研修委員の増強に取り組んでいたところだったので、その進捗状況の報告や新規相談員養成講座の日程の相談もあったが、悩ましい問題が日増しに大きくなってきた。

それは、「他のセンター（いのちの電話）が新型コロナウイルスの影響で閉鎖している」「何人かの相談員が電話当番を自粛したいと連絡してきた」というものだった。事実、都市部の「いのちの電話」では、外出自粛要請のために相談員の確保が難しくなり、24時間対応を取りやめたり相談時間を短縮するセンターが続出。全国で14の「いのちの電話」が一時閉鎖に追い込まれた。ショックだったのは「はりま」の親センターとも言えるお隣の「神戸いのちの電話」が5月末までほぼ1か月半、閉鎖となったことだった。「神戸」にとっては断腸の思いだったに違いない。相談員のほとんどが公共交通機関で通い、職場もテレワークとなっているのだから仕方がない。

「いのちの電話」に電話をかけてくる人は、みな悩める人である。悩める人がいる限り、その悩みを聴き、受け止め、寄り添う—というのが、このボランティア活動の本分だ。自分が不利益を被ることも顧みず人を助ける—という『サマリタン（善きサマリア人＝隣人）精神』で成り立っている。しかし、世の中は“コロナ”がまん延。相談員を危険にさらすわけにはいかない。ましてや秘密保持の観点からテレワークは不可能。「当番シフトを守って!」とも「どうぞ休んでください」とも言えず、私もどこかに相談したい心境になった。

それでも当番シフトを守り電話ブースに入る相談員に、安全安心を保証するためささやかながら対策を採った。事務所とブースにウイルス除去機能付き高性能空気清浄機2台を購入・設置、トイレの手拭きタオルを撤去しペーパータオルに、消毒液を常備、センター内をこまめに消毒、部屋の換気扇は常にON—。さらに非接触赤外線体温計も用意した。

私は腹をくくった。少しづるいが、当番シフトに入るかどうかは相談員の意思に任せることにした。幸い「はりま」には公共交通機関で通う相談員は数人で、ほとんどがマイカー利用。その「数人」には休んでいただいたが、6月以降もなんとか通常の活動を続けられている。

3月から、コロナ関連の悩み相談が増えてきた。『夫が雇い止めになり、どう生きていけばいいか』『自分が感染しているのではないかと心配で夜も眠れない』『少し咳をすると“コロナ”だと言われ落ち込む』『家族が感染し“村八分”のようにになっている』—などというものだ。そういった心配のタネを丁寧に聴き、共感し、和らげることが、このコロナ禍の中でとても大切なことだと思う。

それにしても「はりまいのちの電話」相談員のサマリタン精神はすごい。少しづるい方法を選択したことにわりなく、梅雨空の下でさわやかに光り輝いている。

あなたも“話を聴く人に”

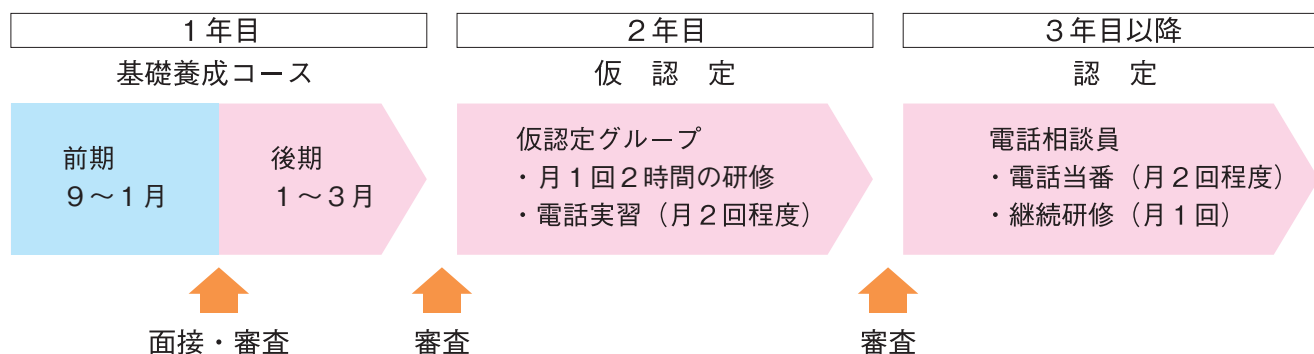
「いのちの電話」相談員とは

- (1)「はりまいのちの電話」は、毎日午後2時から翌日午前1時まで、年中無休で相談を受けています。相談員は月2回程度電話を担当しています。
- (2)相談員になるためには、前期・後期の研修を受け、それぞれの課程の審査を経て正式な認定を受けます。(後期の受講申し込みをするためには、前期講座を7回以上の出席が必要です。) ※下記の図参照
- (3)認定後も継続的に研修が必要です。
- (4)相談員は電話相談にあたるほか、広報活動やボランティア委員会などに参加して「はりまいのちの電話」の事業を支えます。
- (5)この活動は、ボランティアとして無給(交通費も自己負担)を原則とします。

《前期養成講座 新型コロナウイルスによる開催延期のお知らせ》

《講座期間》2020年9月12日より2021年1月16日迄 月2回土曜日15時～17時 《受講料》2万円

《研修場所》イーグレひめじ、姫路市市民会館など 《定員》50名



8月31日まで申し込み可能です
お問い合わせは事務局(079-288-5099)まで

《2020年度 前期カリキュラム》 敬称略

月/日	内 容	講 師
9月12日(土)	14:30～開講式・オリエンテーション 15:00～いのちの電話の理念 ボランティア ー共に生きるー	長尾 文雄 (関西いのちの電話養成講座講師・元大阪女学院大学短大講師)
9月26日(土)	現代のストレス社会を考える	金高 真人(金高医院院長・精神科医)
10月3日(土)	精神疾患と発達障害	荒木 峰生(菊川荒木内科心療内科院長・精神科医)
10月17日(土)	カウンセリング①	Sr.田中かよ子 (聖母奉献修道会会員・はりまいのちの電話養成講座講師)
10月31日(土)	人間の性	平田 眞貴子(京都いのちの電話理事・研修委員)
11月21日(土)	青少年の自殺について	深尾 泰(大阪自殺防止センター元所長・元大阪府自殺対策審議会委員)
11月28日(土)	DVと子どもへの影響	徳永 桂子(NPO 法人女性と子ども支援センター ウィメンズネット・こうべ)
12月5日(土)	依存症について	藤原 豊(ふじわら心のクリニック院長・精神科医)
12月19日(土)	ひきこもりなど現代の心の病について	阪田 憲二郎(神戸学院大学教授・神戸いのちの電話研修委員)
1月16日(土)	カウンセリング②	井上 光一(姫路獨協大学教授・臨床心理士)

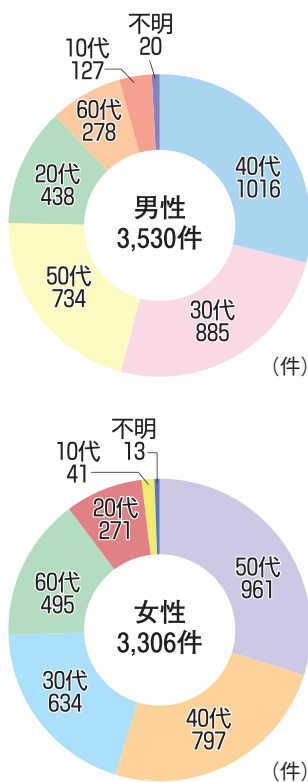
2019年1月～12月 電話相談受信状況

2019年1月から12月までの受信総数は6,836件 自殺傾向率(※)は9.8%、前年より122件減少しております。(2018年は6,958件 自殺傾向率は10.6%)

受信総数のうち、男性3,530件、女性3,306件でした。それぞれの年代構成は[図1]の通りです。男性は40代が多く、次いで30代、50代となっております。女性では、50代、40代が多いのが特徴で、[図2]年代別受信状況・自殺傾向から、40代、50代からの相談は、自殺傾向が多い傾向が見られます。次に相談内容別受信状況は[図3]のとおりで、「精神」が多く、続いて「人生」、「対人」、「家族」となっています。

2019年 年代別男女別受信件数

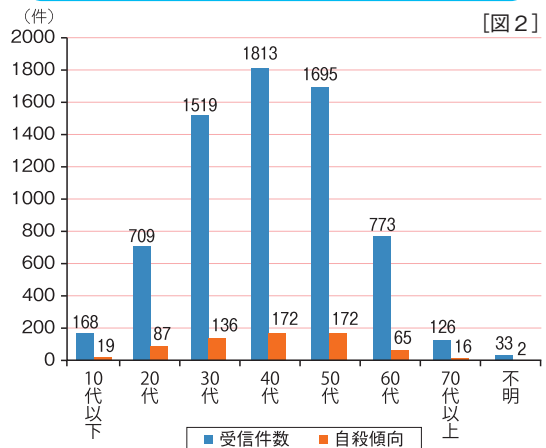
[図1]



※「人生」とは、孤独、生き甲斐、生き方等に関する内容、「精神」はうつ、統合失調症、その他精神的な疾患等に関する内容です。
 ※自殺傾向率とは、自殺念慮、危険、予告・通告、実行中の割合

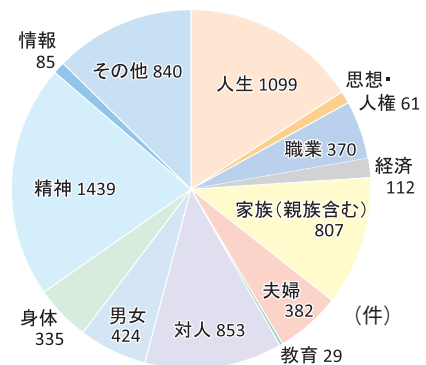
2019年 年代別受信状況・自殺傾向

[図2]



2019年 内容別受信状況

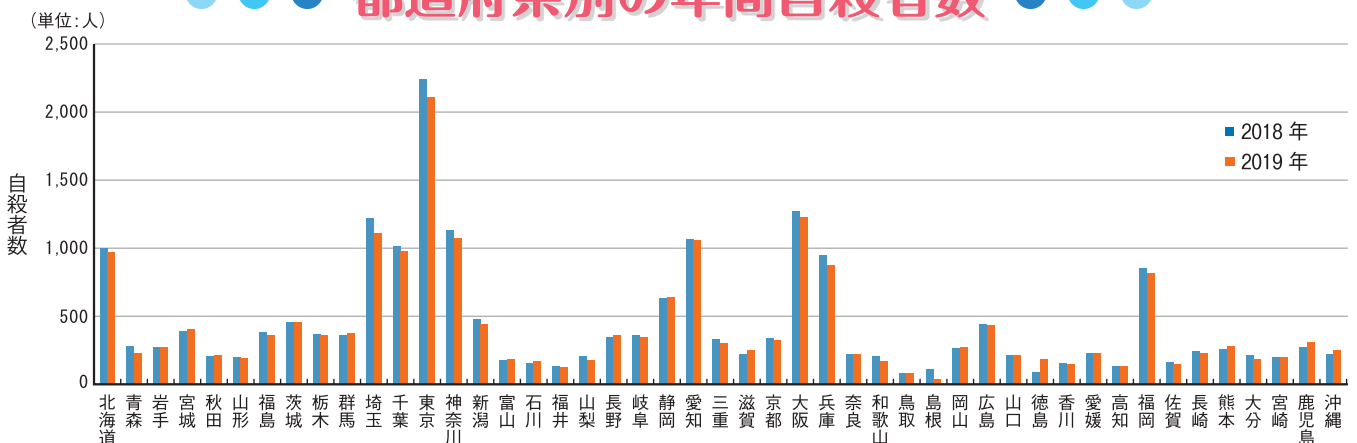
[図3]



月別件数 (2019年1月～12月/2020年1月～6月)

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	総件数
2019年	623	555	542	542	595	560	549	571	570	566	510	653	6,836
2020年	582	493	453	527	566	606							

都道府県別の年間自殺者数



注：本統計は、自殺の発生地における計上であり、自殺者の居住地とは異なる。

資料：警察庁自殺統計原票データより厚生労働省作成

「生きぬいて “いのち” つなごう」

2020年2月9日 夜回り先生 水谷 修氏が講演



はりまいのちの電話では、2月9日(日)に夜回り先生 水谷 修氏をお招きして、「どこまでも生きぬいて一夜回り先生 いのちの授業」についてご講演いただきました。新型コロナウイルスの影響が囁かれ始めた時期で、開催が心配されましたが、会場には水谷先生の講演を心待ちにされた多くの方々が満席になり、参加者は300人を超えました。

水谷先生のご講演では…

「いま、多くの昼の世界の方々は、暗い夜の世界で暗い夜の部屋で自らを傷つけ死へと向かったり、暗い通りを彷徨ったり、暴れる子を見て、目を背ける、嫌う、憎む、恐れる…それどころか罰しようとさえする。どの子が好き好んで暗い夜の部屋で自らを傷つけ死へと向かいますか。どの子が好き好んで暗い通りを彷徨ったり、暴れますか…ほんとはどの子どもも温かい優しい親のところでたくさんの愛をもらって幸せに生きたいんです。ほんとは、どの子どももあったかい優しい先生がいる学校でたくさんの明日を語って生きていきたいのです。夜の世界の子どもたちは捨てられた子どもたちです。捨ててるのはいったい誰なんですか。

皆さん、忘れないで。子どもは親を選ぶことは出来ない、生まれ出る環境を選ぶことは出来ない。では、ひどい親やひどい環境に生まれた子にとっては、明日はこないんですか。子どもたちは、親の子である前に、地域の大人の宝物で、明日の夢なんです。地域や学校で子どもたちを守らないと、子どもたちに愛を与えないと…親や環境に恵まれない子どもたちに明日は来ないんです。朝に夕に、多くの大人たちが子どもたちに優しいまなざしを向けたら、多くの子どもたちが、自分を認めてくれた、愛してくれる大人がいると感じることで生きる力を持って、強く一生を生きてくれるのではないのでしょうか。地域がいのちの支えになる。そういう地域づくり、街づくりをぜひやっていただきたいと思います。

—そして、子どもたち—

君たちの“いのち”は、長い歴史の中で無念の死を遂げざるを得なかった数えきれないほど多くの人から預けられた、託された“いのち”なんです。この“いのち”の糸を絶やさないで。君たちは、生きて、生きて、生き抜くんです。そして、君たちの“いのち”を次の“いのち”につなぐんです。私たち大人は“いのち”を捨てても君たちを守る。“いのち”の尊さを忘れるな。」

(講演からの抜粋)

水谷先生の熱意溢れるお言葉が深くこころに沁みました。そして、たくさんの気づきをいただきました。後々まで心に深く余韻が残る講演会でした。(編集委員)

参加者の皆様へのアンケートより 「いのちの電話」について…

①「いのちの電話」をご存知でしたか？

はい 80%

いいえ 20%

②「いのちの電話」の印象をお聞かせください

- ・ひとりじゃない。 ・話せて心が軽くなる。 ・心の支えです。 ・絶対必要だと思います。
- ・地道な活動だと思いますが、続けていってほしいです。
- ・今までは知っていてもなかなか電話が掛けにくいという印象がなくなった。
- ・まだまだ若い方たちに広がっていません。若者や子どもたちに伝える手段と方法を考えることが必要です。
- ・少しでも多くの心を病んだ子どもたちが勇気をもって利用できればと心から祈っています。
- ・「いのちの電話」は助け舟だと思います。
- ・知っていてもかけられない子どもも多いんだろうと思う。
- ・全国でたくさん実施されていることを初めて知って驚きました。
- ・すばらしい活動だとは思いますが、何がそこまで人を動かすのか
- ・生きる上でいのちの電話は必要だと思っています。相談したくてもつながらないことがありました。
- ・いつかまた、お手伝いができる人間になりたいと思いました。

～参加者のみなさまから、たくさんの感動が届きました～

- 最初から最後まで目が、耳が離せないお話でした。全ての子どもを大人の力で守っていく必要がある。しっかり心に留めておこうと思います。中学生の息子にも聴かせたかったです。
- 生きるということについて改めて考えさせられました。
- 大人の態度が子どもの心に大きな影響を与えることを改めて感じました。
- お話を聴いている間に何度も涙が流れました。孫が育っている今、家族で大事に育てていきたいと思いました。
- これから子どもたちにもっと声をかけていきたいと思いました。
- 水谷先生が出会ったすべての子どもたちに本当に必死で向き合ってくれたことが伝わってきました。
- 大変心が揺さぶられ感動しました。大人として、父として、まずは娘、息子を幸せにしたいです。
- とても心に響く内容で教員として今までよりも更に学んで一人でも多くの生徒に関わり幸せな人生に協力できればと思いました。
- 自分自身の子育て、これまでの生き方、これから先の生き方を改めて思い知らされました。何かに直面した時は今日の講演のことを思い出しながら周りの方に感謝しつつ、私も人様の助けが出来るようにやりたいです。
- 素晴らしいお話を聞き大切なものをいただきました。「命をつなぐ」という言葉に深く感銘を受けました。



- 水谷先生の講演に胸があつくなりました。涙なしでは聴けませんでした。
- 心に残る言葉がとても多かったです。講演会に来てよかったです。
- 目の前の子供の心を理解することのできる教師がどんどん増えてほしいです。
- 学生の頃、先生の本を読み、当時がんばれました。講演会に来てとてもよかったです。
- 子どもたちが抱えている問題、なかなか知ることができない問題を水谷先生が30年間関わってきた子ども達の話を通して深く考えさせられました。
- 教員をしている私にとって、不登校、いじめの問題はとても身近にあり年々変化しつつある家庭環境、年々問題を抱える児童が増えていく中でこれからの声かけひとつで少し変わりそうな気がしました。また、家でも明るく笑顔で「ほめる」ことを増やそうと思います。
- 初めて水谷先生の講演会に参加させていただき、「まずは自分の幸せが一番大切だ」と教わりました。「自分が幸せと感じてこそ、人を幸せにできる」とも心に響きました。
- 人は何のために生きるのか。深く考えさせられました。
- 私にも思い当たることがあったので反省することもあり、これから先生の話を出して生きようと思います。

アンケートより抜粋しました

◆事業報告 (2019年4月1日～2020年3月31日)

4月13日	第37期電話相談員養成講座 開講式 第36期電話相談員仮認定式 第35期電話相談員認定式	12月14日～15日	連盟 インターネット相談研修会参加
5月23日	日本いのちの電話連盟 理事会・総会 ～25日 〃 事務局局長研修	2020年	
6月4日	2019年度 第1回理事会 評議員選任解任委員会 15日 フリーダイヤル事前研修会 18日 姫路市医師会看護学校講演 講師：増田事務局長 20日 2019年度定時評議員会	1月25日	相談員こころのケア研修 講師 Sr. 田中かよ子 28日 近畿・中部ブロック会議 (和歌山)
7月8日	敬愛まちづくり財団 「いのちと生きがいプロジェクト」実績報告会	2月7日	研修担当者研修会 (京都) 8日 フリーダイヤル事後研修会 9日 公開講座 「水谷修氏 どこまでも生きぬいて 夜回り先生、いのちの授業」
7月24日	兵庫県自殺対策連絡協議会 (神戸)	17日	姫路市自殺対策連絡会議
9月10日	姫路市 自殺予防街頭キャンペーン参加 (JR 姫路駅前) 28日～29日 37期 一泊体験学習、後期開講式	29日	相談員こころのケア研修 講師 深尾泰氏
10月6日	SEN 姫路ゾンタクラブ わくわくフェスタ参加 6日 兵庫県薬剤師会健康サポート薬局研修会 増田事務局長講演 14日 全体研修 24日～26日 第36回いのちの電話相談員 全国研修会おかやま大会 23名参加 26日 相談員こころのケア研修 「人間の、話すことの大切さ」講師 田中優子氏	3月1日	第38期電話相談員募集説明会 3日 2019年度第4回理事会開催 25日 2019年度臨時評議員会開催
11月4日	第38期電話相談員募集説明会		

※毎月10日には、「自殺予防いのちの電話」フリーダイヤルに参加
 ※第37期電話相談員養成講座前期4月から8月 後期9月から3月 月2回土曜日実施
 その他 運営委員会、電話相談員継続G研修を月1回、また研修委員会、統計委員会などの各種ボランティア委員会及び事務局会議を適時開催

◆2019年度財務報告

貸借対照表 2020年3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	8,075,323	7,029,302	1,046,021	流動負債	0	0	0
現金預金	5,294,601	4,402,711	891,890	前受金	0	0	0
未収補助金	2,780,722	2,626,591	154,131	負債の部合計	0	0	0
固定資産	10,109,348	10,168,992	△ 59,644	純 資 産 の 部			
基本財産	10,000,000	10,000,000	0	基本金	10,000,000	10,000,000	0
定期預金	10,000,000	10,000,000	0	基本金	10,000,000	10,000,000	0
その他の固定資産 (ソフトウェア)	109,348	168,992	△ 59,644	次期繰越活動増減差額	8,184,671	7,198,294	986,377
				(うち当期活動増減差額)	986,377	403,298	583,079
				純資産の部合計	18,184,671	17,198,294	986,377
資産の部合計	18,184,671	17,198,294	986,377	負債及び純資産の部合計	18,184,671	17,198,294	986,377

事業活動計算書 2019年4月1日～2020年3月31日

(単位：円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
サービス活動増減の部	収 益	電話相談事業収益	4,934,768	4,153,591	781,177	特別増減の部	収 益	サービス区分間繰入金収益	60,498	80,605	△ 20,107
		会費収益	2,623,000	2,642,000	△ 19,000			特別収益計(8)	60,498	80,605	△ 20,107
		経常経費寄附金収益	2,197,941	2,139,051	58,890		費 用	サービス区分間繰入金費用	60,498	80,605	△ 20,107
		その他の収入	166,227	215,977	△ 49,750			特別費用計(9)	60,498	80,605	△ 20,107
	サービス活動増減差額(1)	9,921,936	9,150,619	771,317	特別増減差額(10) = (8) - (9)	0	0	0			
	費 用	人件費	3,021,255	2,991,661	29,594	繰越活動増減の部	当期活動増減差額(11) = (7) + (10)	986,377	403,298	583,079	
		事業費	2,683,243	3,368,257	△ 685,014		前期繰越活動増減差額(12)	7,198,294	6,794,996	403,298	
		事務費	3,172,947	2,328,761	844,186		当期末繰越活動増減差額(13) = (11) + (12)	8,184,671	7,198,294	986,377	
		減価償却費	59,644	59,644	0		基本金取崩額(14)	0	0	0	
		サービス活動費用計(2)	8,937,089	8,748,323	188,766		その他の積立金取崩額(15)	0	0	0	
サービス活動増減差額(3) = (1) - (2)		984,847	402,296	582,551	その他の積立金積立額(16)		0	0	0		
外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	1,530	1,002	528		次期繰越活動増減差額	8,184,671	7,198,294	986,377	
		サービス活動外収益(4)	1,530	1,002	528		(17) = (13) + (14) + (15) - (16)				
	費 用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0						
		サービス活動外増減差額(6) = (4) - (5)	1,530	1,002	528						
経常増減差額(7) = (3) + (6)	986,377	403,298	583,079								

◆役員名簿 2020年7月現在 (50音順・敬称略)

理 事 長：福田和臣
 常 務 理 事：増田和郎
 理 事：上谷桂子 菊川 豪 竹居洋子 英 一雄
 評 議 員：アントニオ・マルゴット ジェリー・レクダク 大坪正幸 菊井 豊 中川憲一 中山純子 林 叔子 宮下直人
 監 事：石飛 猛 森 かおる
 評議員選任・解任委員：大野英明 河原正明 森 かおる

ご支援ありがとうございます

(2019年11月1日～2020年6月30日 敬称略 順不同)

下記の方々から温かいご支援をいただきました。深く感謝いたしますと共にご報告を申し上げます。
電話相談活動を継続させるため、これからもご理解ご協力くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

【10万円以上の企業・団体】

但陽信用金庫
播州信用金庫
J A兵庫西農業協同組合

匿名3

兵庫県のち対策室
姫路市保健所
公益財団法人
J R西日本あんしん社会財団

【支援団体・企業】

一般社団法人敬愛まちづくり財団
ひょうごボランティアプラザ
兵庫県共同募金会
神姫バス株式会社

法人・団体

(株)赤鹿建設
(医社)大島内科クリニック
尾上聖愛教会
カトリック淳心会
カトリック仁豊野教会
カトリック姫路教会
(株)きんでん姫路支店
菊川・荒木内科心療内科
北野産業(株)
(有)久保井保険事務所
五島診療所
Say家族相談室
三報一級建築士設計事務所
山陽色素(株)
(株)シマヤ
シティハウス(株)
書寫山 圓教寺

(株)新宮運送
(株)清交倶楽部
聖母奉献会 姫路修道院
聖母奉献修道会
(医社) だいとうクリニック
(有)東光印刷
西山工機(株)
日本キリスト教団 はりま平安教会
日本キリスト教団 加古川東教会
日本基督教団網干教会
日本フリースタジスト 加古川キリスト教会
濱中製鎖工業(株)
はり内科クリニック
播磨大塩病院
(株)姫路トラスト
姫路合同貨物自動車(株)
姫路野里キリスト教会

姫路不動産(株)
(株)姫路生花卸売市場
兵庫県信用農業協同組合
連合会 姫路支社
平本医院
(株)平野組
ふじわら心のクリニック
(株)ベンハウス
(医社) ぼうぜ医院
(株)マルフク
宮下総合会計事務所
三輪整形外科
(株)みどり不動産
山野印刷(株)
有備館ゼミナール

匿名1

個人

明石美奈子
赤松 悦子
東 健一
足立 隆子
天野 泰文
荒井佐代子
石川まき子
石原由佳子
出田 啓之
岩崎 知子
位田 隆司
井上 光一
猪口 昌子
今井 直昭
上田 賢一
上田多美恵
上原慎一郎
上林 絢子
榎本 恵子
海老名一志
正子
大久保敏子
大島 幸子
大竹 妙子
岡野 良治

岡本 杏子
納 正明
尾崎 嘉則
小野 育子
小原 直人
梶野 悦子
梶原 久子
鎌谷 正弘
鎌谷 一磨
上谷 桂子
香山 雅代
菊井 豊
北 彰人
北 みか
衣笠 祥子
衣笠さや子
久芳 節子
熊谷 光世
栗岡 輝明
香山 廣紀
小寺澤福代
米谷 啓和
小南 克市
坂田 道代
坂原 照子

坂村 亜樹
佐藤 和子
澤田 恒
塩谷 淳一
重森 恵子
篠塚 朱美
下村 正文
下山 登久
白木 真弓
杉山 正幸
鈴木 忠昌
瀧川 泰久
竹縄 安子
田中美智子
谷 千里
谷本 幸子
玉光 順正
出口 澄子
中畔 義博
中上 泰子
長尾 文雄
長坂 澄子
中村 滋彦
中村 哲男
西川 勝彦

西村 允子
西脇 淑子
西脇 鈴代
長谷川一郎
長谷川昌美
長谷川八千代
畑中 和子
濱口 浩平
浜村 弘子
早瀬 光江
原 ひろみ
原 みゆき
東根 令子
福岡弥恵子
福本 攻
福本 正明
藤井 博子
藤原 克彦
藤原 民子
藤森 春樹
古谷 大輔
穂積洋一郎
堀 豪助
前田千恵子
前田 正英

増田 雄史
松浦 伸郎
松尾 八重
松本 幸生
まり 遥
三木 博雄
宮下 直人
宮本 茂
三和 順子
三和 理香
村原圭伊子
毛利 初美
森下 伸子
柳川 芳廣
柳谷 郁子
矢野 敦子
数元 章吾
山名みどり
山本 照子
横井 春花
横山 佳子
吉中 康博
和田 長平
渡辺 吉子
匿名11名

～「はりまいのちの電話」公開講座のご案内～

桂 米團治氏 講演会

「父、米朝を語る ～未曾有の時代を生きる知恵～」

2020年10月11日（日）開場：13:30 開演：14:00

会場：姫路市文化センター 大ホール 参加費：無料 要申込 定員800名



申し込み方法

参加を希望される方は、下記必要事項を明記の上「はりまいのちの電話事務局宛」に、**ハガキ、FAX、メール**にてお申し込みください。申し込み締め切り以後に入場券をお送り致します。なお、電話でのお申し込みは受け付けておりません。

①お名前（ふりがな）②年齢 ③〒・ご住所 ④電話番号

申し込み締め切り日：2020年9月30日（水）必着

- ・お申し込みが多数寄せられた場合は、抽選と致します。
- ・申し込み1回につき2名まで可。
- ・申し込み先着順に指定席とします。
- ・座席の希望は受けかねます。
- ・グループで申し込まれる際は、その旨をご記入ください。

申し込み先 社会福祉法人はりまいのちの電話事務局 〒670-0012 姫路市本町68番地
FAX 079-288-5099 email:jimukyoku@harima-inochi.jp

※新型コロナウイルス感染拡大の状況により、スケジュールが変更になる場合があります。
詳細は、はりまいのちの電話ホームページでご確認ください。

第38期電話相談員養成講座

新型コロナウイルスの影響により、4月開講をやむなく延期し9月12日より開講することになりました。8月31日まで受講者を募集中です。

第39期電話相談員募集説明会のご案内

相談員になるための説明会を開催します。

開催日時：2021年**1月**と**3月**に予定しています。（60分程度）

内 容：◆「いのちの電話」について

◆電話相談員養成講座の内容説明・質疑・応答など

詳細が決まり次第、ホームページなどでお知らせいたします。

資金ボランティアを募集しています

はりまいのちの電話は、この活動を理解して下さる方々からの温かいご支援により成り立っています。

○維持会員（何口でも結構です）

個人会員2,000円/年 団体（法人）会員10,000円/年

○一般寄付 金額は限定いたしません

○送金先 ゆうちょ銀行 郵便振替 01150-6-74302

社会福祉法人 はりまいのちの電話

※当法人への寄付金については、社会福祉法人への寄付金として、
税制上、寄付金控除の特典があります。

編集後記

警察庁が3月の自殺者数が1701人だったことを発表。前年の同月は1856人だったため、昨年比で9%の減少となっています。前年比で減少したとはいえ、全国で1701人の方が1か月で命を絶たれ1日当たり約56人が亡くなっています。新型コロナウイルスによる経済危機が生活を襲い始め、解雇や倒産の報道が後を絶ちません。実際の労働相談や生活相談も急増しています。今後の生活をどうしたらいいか混乱状態で夜も眠れないという方もいます。外出自粛要請もあり、他者との対面での交流する機会も減り不安な方もいます。誰かと話したり、思いを打ち明けることで、悩みや苦しみが消えたり、整理される機会になるかもしれません。そんな時にこそ…「いのちの電話」にお電話ください。

発行：社会福祉法人はりまいのちの電話 発行者：理事長 福田和臣 編集：広報委員会 発行日：2020年7月
事務局：〒670-0012 兵庫県姫路市本町68番地 TEL・FAX (079)288-5099 <http://www.harima-inochi.jp>

※この事業は兵庫県・ひょうごボランティアの助成を受けて実施しています。